

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年9月8日 (第2回目)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	牧園D地区 (宿窪田・三体堂)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	207.28	h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	206.62	h a
② 田の面積	84.52	h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	98.54	h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計		h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計		h a
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計		h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計		h a
（備考）		

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

弓張木・湯ノ原・高野・新五屋敷の台地に点在している茶園・畑地については、優良農地として確保する。
三体地区台地に展開する農用地は、全体的には茶園団地であり、茶園団地として集団的な利用促進を図る。石坂川水系に属する流域川床から石坂に至る水田は基盤整備完了地区でもあることから、水田の生産性向上に取り組み、集落全体で農地の管理をしていく。今後は、担い手の後継者問題や新規就農者の育成・支援が重要になる。
鳥獣被害が多く農作物の収穫量が減少傾向にある。そのため、早急な鳥獣被害対策が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

主要な経営体は茶農家であり、茶農家の多くは栽培面積の拡大を希望しているため、農地中間管理機構を活用した農地の集積・集約を図る。茶の栽培面積の拡大だけでなく、有機栽培に取り組み、製品の高付加価値化による収入の向上を目指す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手（認定農業者等）への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	59	%	将来の目標とする集積率
			65 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
農地の受け手となる認定農業者等への集積・集約化を進め、団地面積の拡大を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心として地域内だけでなく地域外からの受け手も幅広く確保し、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約を行う。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
担い手を中心として地域内だけでなく地域外から農地の受け手を幅広く確保し、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約を行う。
(3) 基盤整備事業への取組
音川田の基盤整備や別府田用水路の上流整備を希望しているが整備事業が進んでいない。整備事業を進めるため、農地中間管理事業を活用し集約・集積を進める。農地の集約・集積を進めるため、ほ場整備の要望が出た際には、小規模農家や担い手の意向を踏まえたうえで進める。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
市、JA、県をはじめとした関係機関・団体と連携し、相談から定着まで支援を行う。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ予定はない。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】 ・鳥獣被害防止のため、防護柵の設置を進め、捕獲隊との協力体制を強化する。 ・お茶栽培においては、減農薬・有機農業に継続して取り組み、環境に配慮した農業を目指しながら、霧島茶ブランドの高付加価値化を図る。 ・国内販売だけでなく国外への輸出にも力をいれ、販路拡大に取り組む。 ・耕作困難な農地については、中山間地域等直接支払制度を活用し、集落全体で農地の保全管理に取り組む。									

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

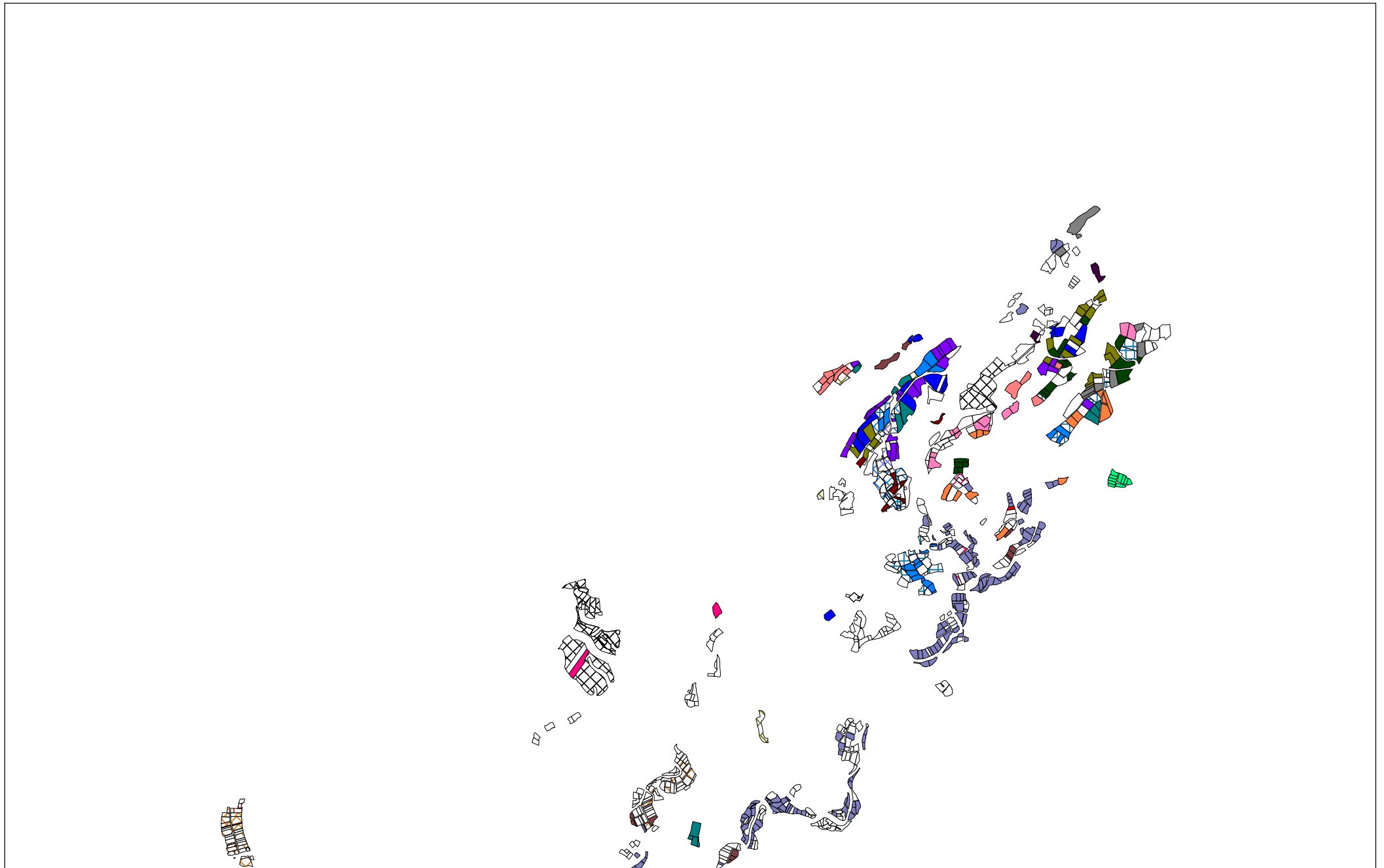
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

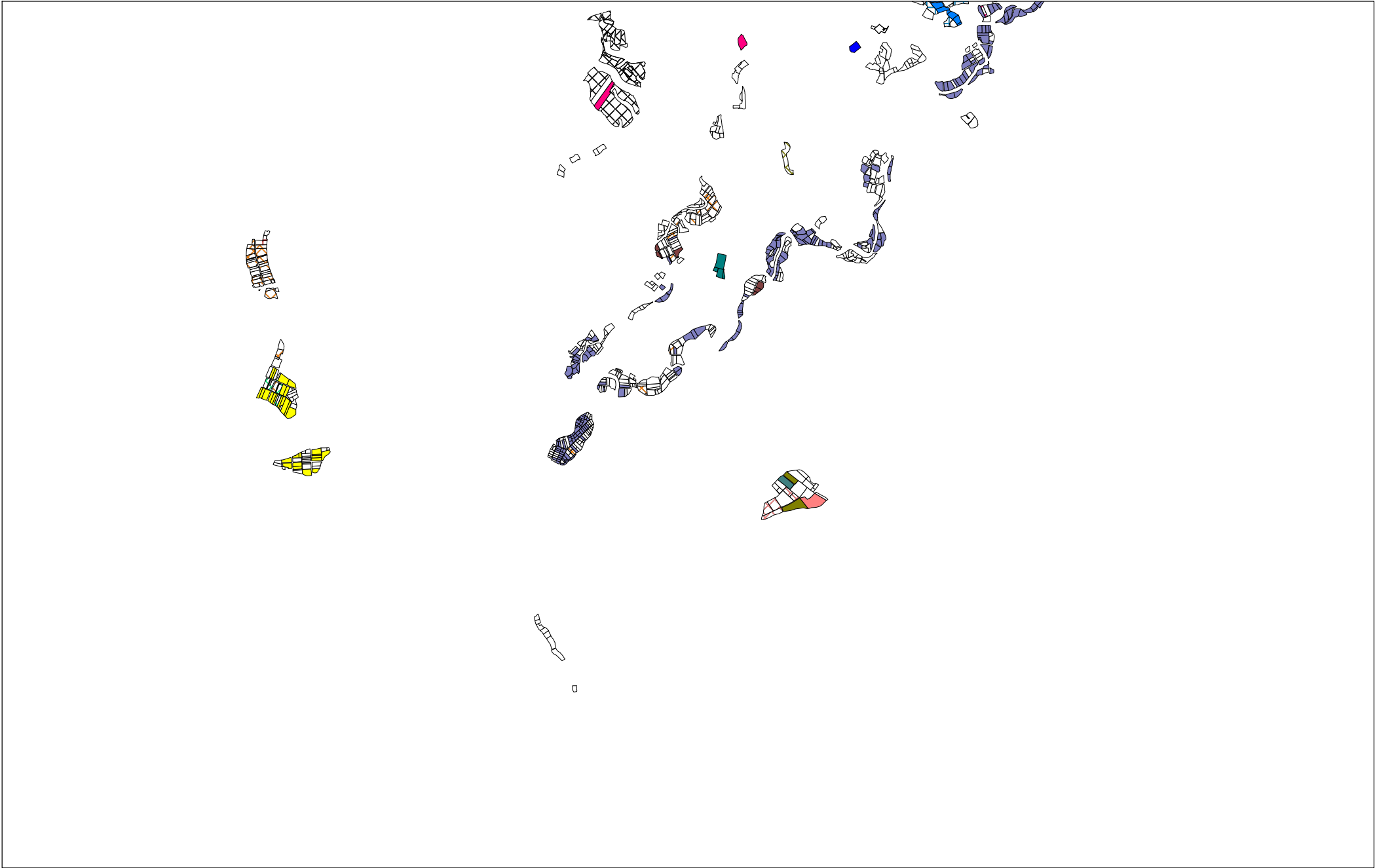
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (個人情報保護のため氏名は伏せてお ります)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面 積	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	目標地図上の 表示	備考
1	認農	A-080	肉用牛	0.33 ha	ha	肉用牛	0.33 ha	ha	A-080	
2	認農	A-112	水稻＋露地野菜	0.9 ha	ha	水稻＋露地野菜	0.9 ha	ha	A-112	
3	認農	A-132	肉用牛＋水稻	5.35 ha	ha	肉用牛＋水稻	5.35 ha	ha	A-132	
4	認農	A-133	水稻＋椎茸＋肉用牛	1.27 ha	ha	水稻＋椎茸＋肉用牛	1.27 ha	ha	A-133	
5	認農	A-134	茶	5.22 ha	ha	茶	5.22 ha	ha	A-134	
6	認農	A-155	茶	5.67 ha	ha	茶	7.05 ha	ha	A-155	
7	認農	A-135	茶	3.63 ha	ha	茶	3.63 ha	ha	A-135	
8	認農	A-136	肉用牛	0.11 ha	ha	肉用牛	0.11 ha	ha	A-136	
9	認農	A-137	水稻	27.53 ha	ha	水稻	27.53 ha	ha	A-137	
10	認農	A-138	茶	3.43 ha	ha	茶	4.2 ha	ha	A-138	
11	認農	A-139	茶	6.13 ha	ha	茶	6.25 ha	ha	A-139	
12	認農	A-158	茶	1.23 ha	ha	茶	1.84 ha	ha	A-158	
13	認農	A-240	茶	0.83 ha	ha	茶	1.47 ha	ha	A-240	
14	認農	A-141	茶	3.87 ha	ha	茶	6.79 ha	ha	A-141	
15	認農	A-002	茶	4.31 ha	ha	茶	4.31 ha	ha	A-002	
16	認農	A-145	茶＋椎茸	1.28 ha	ha	茶＋椎茸	1.28 ha	ha	A-145	
17	認農	A-156	茶	4.21 ha	ha	茶	4.21 ha	ha	A-156	
18	認農	A-157	茶	6.99 ha	ha	茶	6.99 ha	ha	A-157	
19	認農	A-159	水稻	2.35 ha	ha	水稻	2.35 ha	ha	A-159	
20	認農	A-271	茶	5.28 ha	ha	茶	5.28 ha	ha	A-271	
21	認就	B-004	施設＋露地野菜	0.5 ha	ha	施設＋露地野菜	0.5 ha	ha	B-004	
22	認農	A-162	茶	1.8 ha	ha	茶	1.8 ha	ha	A-162	
23	認農	A-010	茶	4.11 ha	ha	茶	4.11 ha	ha	A-010	
24	認農	A-244	肉用牛	1.32 ha	ha	肉用牛	1.32 ha	ha	A-244	
25	認農	A-251	茶	18.58 ha	ha	茶	18.58 ha	ha	A-251	
26	認農	A-255	肉用牛＋水稻＋甘藷	6.5 ha	ha	肉用牛＋水稻＋甘藷	6.5 ha	ha	A-255	
27	認農	A-256	茶	4.54 ha	ha	茶	4.54 ha	ha	A-256	
28	利用者	G-016	茶	1.32 ha	ha	茶	1.32 ha	ha	G-016	
29	利用者	G-004	椎茸＋茶	0.77 ha	ha	椎茸＋茶	0.77 ha	ha	G-004	
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40	計	29経営体		129.4 ha	ha		135.8 ha	ha		



A-256		A-133		A-134		A-135		A-136		A-137		A-159		A-138		A-156		A-145		A-139		G-016		A-157		A-271		G-004		A-141		A-002		H-036		A-010		A-244		A-251	
A-158		A-240		A-255		A-080		A-155																																	



A-256	A-134	A-137	A-159	A-156	A-145	A-139	A-141	B-004	A-132	H-036	A-162	A-112	A-244	A-251	A-158	A-255	A-080	A-155
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------